

2023
6・19 月4回
月曜日発行
第1298号

週刊ビル経営

発行所 (株)ビル経営研究所
〒104-0061
東京都中央区銀座7-17-12 2F
TEL 03(3543)7421
FAX 03(3543)5839
発行人 垂澤清三
年間購読料 33,000円(税込)
KAMEOKA NEWS AGENCY CORPS
電研大館取材班グループ

ソコに学ぶ ビル経営



イーソーコ総合研究所
代表取締役 出村 亜希子
奈良女子大学大学院修了後CM
会社を経て現職。一級建築士、
宅建士。「倉庫ドクター」とし
て建築面からオーナー支援に取り
組む。

いがちでとでしよう。現在、倉庫リノベーションの環境で、倉庫の汎用性とマッチしたシリーズの企画も進めています。さて、この家具リノベーション。ここにきてさまざまな動きが加速しています。このコンセプトを発信し始めるから、多くの反響をいただくとともに、家具に関連するさまざまな分野のプロフェッショナルとの縁もつながり始めました。宣言をして発信し続けることは、ブランディングだけでなく、仲間を集めるための力にもなることを実感しています。

当社グループでは昨「倉庫リノベーション」として「工家具によって空間を構築していくリノベーション」というコンセプトを打ち出し、新たなビジネスをリリースしました。一般的なりノベーションといえは工事を伴います。そもそもリノベーションは、既存の物件に新たな価値を付加し、魅力を増大させることが目的です。新たな価値の付加のためには物理的に手を入れなくてはなりません。規模の大小はあれど、リノベーションと工事は切っても切り離せないもの、と考えられています。今後の一手になるのかし、リノベーションは、造り込みをしていきます。投資額も大きく、移転といった変化への対応は遅れてしま

第61回「家具リノベーション」が加速

「家具で差別化」は、今後はの一手になるのかし、リノベーションは、造り込みをしていきます。投資額も大きく、移転といった変化への対応は遅れてしま